【冬期間における水抜き方法】

（県営緑が丘アパート1号棟）

※この操作は冬期間水道管の凍結の恐れがある場合や長期間不在になる場合に行って下さい。
※玄関ドア横のパイプシャフトの給水弁と水抜き弁を操作します。
※冬期間中はパイプシャフトの凍結防止ヒーターコンセントを抜かないで下さい。

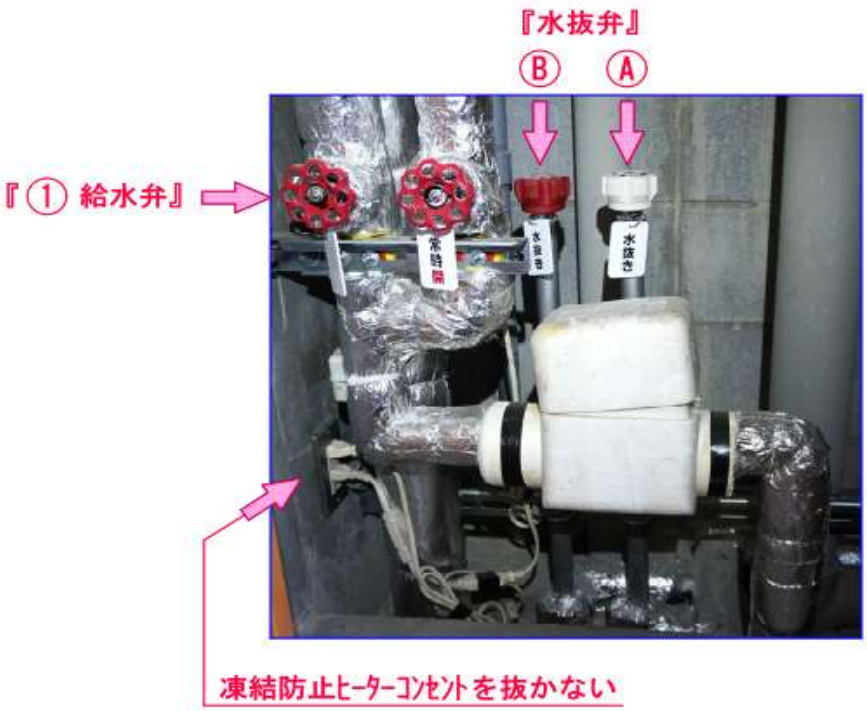
水抜操作

1. パイプシャフト内の『①給水弁』を時計回りに止まるまで回してください。
2. 次に『Ⓐ Ⓑ水抜弁』を反時計回りに止まるまで回してください。
3. 室内各蛇口を開き配管内の水を抜きます。トイレは2回程度操作しタンク内を空にして下さい。
4. 洗濯機に接続の給水ホースは一度取外して水抜きを行い、復旧して下さい。
5. ガス給湯器については機器取扱い説明書に従い水抜きを行って下さい。
6. 各蛇口から水滴が落ちなくなったら水抜き完了です。
   完了後は事故防止の為、全ての蛇口を閉めておくようにお願いします。

通水操作

1. 全ての蛇口が閉まっている事、洗濯機のホースが繋がっている事を確認して下さい。
2. ガス給湯器は機器取扱説明書に従い、使用できる状態にして下さい。
3. パイプシャフトの『Ⓐ Ⓑ水抜弁』を時計回りに止まるまで回して下さい。
4. 次に『①給水弁』を反時計回りに止まるまで回して下さい。
5. 各蛇口をゆっくりと開き水を出して下さい。
   いきなり蛇口を開くと水と空気が飛び散る場合がありますのでご注意下さい。

給水弁及び水抜弁のハンドル操作は 全開 又は 全閉 として下さい。
中途半端な開閉状態は漏水の原因になります。



こちらの写真は偶数番号(2・4 号室)のお部屋のものです。
奇数番号(1・3 号室)のお部屋は弁の位置が左右逆になります。